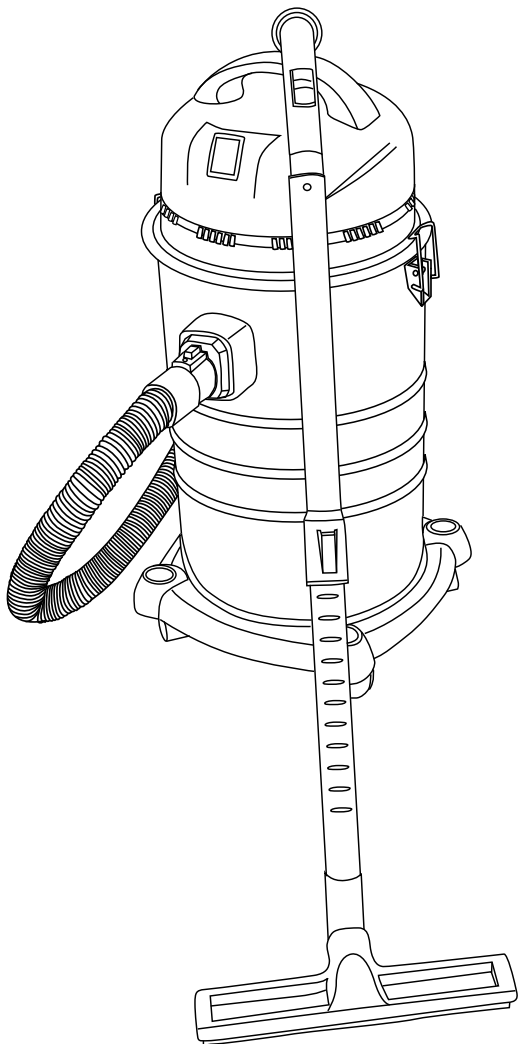


取扱説明書

このたびは、弊社の商品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読み頂き、その後は大切に保管してください。

本製品はDIY用として開発された商品です。能力を超えた過酷な作業や無理な作業は
本体の破損や事故に繋がります。

取扱説明書の内容を良くお読み頂き、安全にご使用願います。



仕様

電 源	単相・交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	1000W
電 流	11A
吸 込 仕 事 率	170W
最 大 風 量	2.03m ³ /min
最 大 真 空 度	18kPa
運 転 音	83dB
タンク容量	30L
タンク材質	ステンレス (SUS410)
吸 水 容 量	18L
コード長さ	約5m
本 体 寸 法	W350xD365xH720mm
質 量	約7kg (セット内容含む)
絶 縁 構 造	二重絶縁回

※製品は改良等のため、予告なく外觀・仕様等を変更することがあります。

目次

安全に使用するために	1～3ページ
各部名称	3ページ
セット内容	4ページ
組立	5ページ
使用方法	5～8ページ
保守と点検	8ページ
トラブルの原因と対策	9ページ

安全に使用するために

- ご使用前に「安全に使用するために」を全て良くお読みのうえ、指示に従い正しく使用してください。
- ここに示す注意事項には【警告】と【注意】があります。
- 注意に記載されている内容でも、状況によっては重大な結果に結びつく危険性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってご使用ください。
- お読みになった後は、必ずお使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

! 警告 誤った取扱いをしたときに人が死亡もしくは重傷を負う危険性が想定される内容

- ◎作業場の周囲状況を確認してください。
 - ・雨中や水のかかるところでは使用しないでください。感電や発煙の原因となります。
 - ・作業場は整理をし、十分に明るくしてください。暗い中や散らかった作業場所は事故の原因となります。
 - ・可燃性の液体やガスのある所では使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- ◎防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では耳栓等の防音保護具を着用してください。
- ◎使用中は送風口や吸入口等に顔や手を近づけないでください。
 - ・ケガの恐れがあります。
- ◎不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指をかけての移動等はしないでください。本体が作動しケガの原因となります。
- ◎作業中振り回されないよう本体を確実に保持してください。
 - ・本体を確実に保持していないとケガの恐れがあります。
- ◎指定の付属品、アタッチメント以外は使用しないでください。
 - ・本取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やケガの原因となる恐れがあります。
- ◎濡れた手では触らないでください。
 - ・感電の恐れがあります。
- ◎粉じんの多い場所では保護メガネ・保護マスクを着用してください。
 - ・粉じんの多い作業場所では保護メガネ・保護マスクを着用してください。粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ◎以下の場合には必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・使用しないとき、点検や手入れ。
 - ・その他にも危険が予想される場合。
- ◎子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、電気のコードに触れさせないで下さい。ケガの恐れがあります。
 - ・作業員以外作業場へ近づけないで下さい。ケガの恐れがあります。
- ◎電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
 - ・100V用のモーターを200Vで使用しますと、モーターの発熱や回転が異常に高速となりケガの原因となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと、力不足となります。
- ◎水など液体をかけたり、吹き付けたりしないでください。
 - ・漏電により、火災・感電の恐れがあります。
- ◎使用中に異常(回転停止・異常音・異常振動・異臭)等発生した場合は直ちに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、または当社に点検・修理をご依頼ください。

！ 警告 誤った取扱いをしたときに人が死亡もしくは重傷を負う危険性が想定される内容

- ◎本製品は、大事に扱ってください。誤って落としたり、ぶつけたりした場合は、異常の有無をよく確認してください。
- ・破損や亀裂、変形があると、ケガの原因になります。

！ 注意 人が傷害を負う危険性が想定される内容、もしくは物的損害が想定される内容

- ◎無理して使用しないでください。
- ・安全に効率良く作業するためにも工具の能力にあった速さで作業してください。能力以上の作業は事故の恐れがあります。
- ◎使用しない時はきちんと保管してください。
- ・乾燥した場所で子供の手が届かない鍵のかかる場所に保管してください。
 - ・温度が40℃以上に上がる可能性のある場所(車内等)には保管しないでください。
- ◎注意深く手入れしてください。
- ・付属品の交換は必ず取扱説明書に従って行ってください。
 - ・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合にはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。感電やショートして発火の恐れがあります。
 - ・握り部は常に乾かして綺麗な状態を保ってください。油等が付いているとケガの原因となります。
- ◎油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- ・使用するには取り扱い方法、作業方法、周りの状況等、十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動は事故やケガの原因となります。
 - ・常識を働かせ、非常識な行動はしないでください。ケガ事故の原因となります。
 - ・疲れている場合には、使用しないでください。事故やケガの恐れがあります。
- ◎服装は作業に適した物を着用してください。
- ・だぶだぶの服・ネックレス等の装身具は着用しないでください。吸い込まれる恐れがあります。
 - ・滑りやすい手袋や履物はケガの恐れがあります。
 - ・長い髪は吸い込まれる恐れがあるため帽子等を着用し、覆ってください。
- ◎無理な姿勢で作業をしないでください。
- ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保ってください。転倒によってケガの恐れがあります。
 - ・脚立などの不安定な場所での作業時は十分にご注意ください。
- ◎電源コードを乱暴に扱わないでください。
- ・コードを持って運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のところがたつところに近づけないでください。
 - ・使用場所に注意してください。踏まれたり、引っ掛けられたり無理な力で損傷することが無い場所で使用してください。感電、ショート、発火の原因となる恐れがあります。
- ◎付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- ・確実にないと、使用中に外れたりして、事故やケガの原因となる恐れがあります。
- ◎排気口や吸入口を絶対にふさがしないでください。
- ・モーター焼損の原因となり大変危険です。
- ◎ビス等、小さくて固い物を集じんさせないでください。
- ・ファン焼損の原因となりますので注意してください。
- ◎ストーブやバーベキュー道具類の掃除をする時は、消火が完全に行われていることを確認してから行ってください。

⚠ 注意 人が傷害を負う危険性が想定される内容、もしくは物的損害が想定される内容

◎作業中に本機を転倒させた場合は、すぐに起こしてください。また、水を吸引中に転倒させた場合は、本体をよく乾燥させてから再度使用してください。

◎吸引作業終了後は直ちに、タンク内に溜まったゴミ、水等をすぐに捨て、本体内部をきれいに清掃し、十分乾燥させてから保管してください。

・ゴミ・水等の吸引物を溜めたまま放置しておきますと、カビやサビ等の発生原因となります。

◎洗剤および洗剤を含む水は吸引しないでください。

・排気口から泡が吹き出す恐れがあります。

◎高所作業をする場合は、下に人がいないことをよく確認してから作業を行ってください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。

・本体の落下等、思わぬ事故の原因になります。

⚠ 警告 下記の物は絶対に吸い込まないでください。

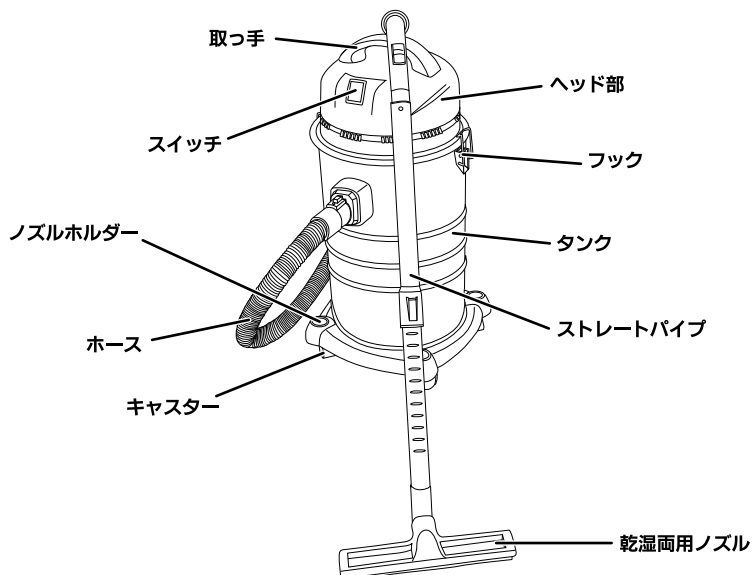
●アルミニウム、マグネシウム、チタン亜鉛等の爆発性粉塵。

●ガソリン・シンナー・ベンジン・灯油塗料等、引火性の強い物・薬品等科学物質。

●焚き火の残り火・火のついたタバコの吸殻等の高温なもの、高速切断機・グラインダー・溶接機等から発生する火花を含む粉塵。

●ガラス・カミソリ・押しピン・針等の鋭利なもの。

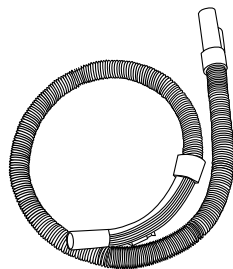
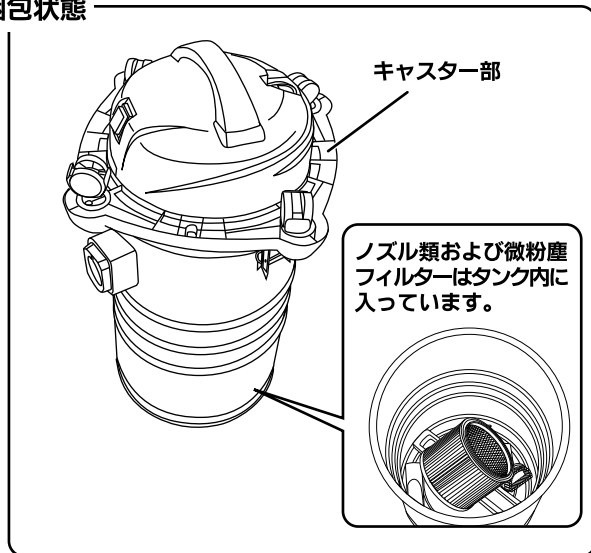
各部名称



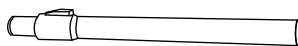
セット内容

※大きさは実寸比と異なります。

梱包状態



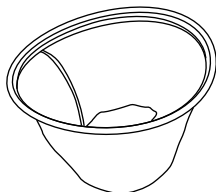
ホース×1



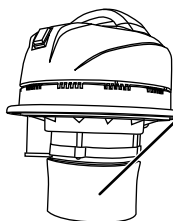
ストレートパイプ×1



タンク×1



フィルター×1

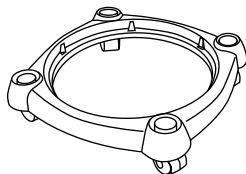


サブフィルター(装着済)
ヘッド部×1

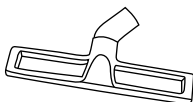
サブフィルター



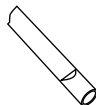
微粉塵フィルター



キャスター部×1



乾湿両用ノズル×1



コーナーノズル×1



ブラシノズル×1

組立

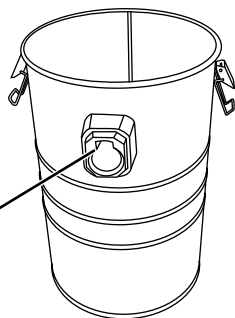
⚠ 注意

- ・組立ての際には、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

キャスター部の取り付け

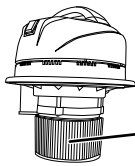
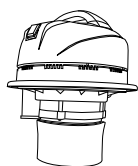
- ・キャスター部にタンクをカチッと音がするまで差し込みます。

吸引口



微粉塵フィルターの取り付け方

- ・セメント粉・コピー機用のトナー類等の微粉塵を吸引する際は、微粉塵フィルターをお使いください。
- ※微粉塵フィルターは乾式専用です。微粉塵フィルターを取り付けた状態で吸水作業は行わないでください。

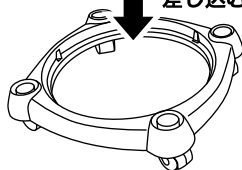


微粉塵
フィルター

サブフィルターを取って

微粉塵フィルターを付ける

差し込む



使用方法

⚠ 警告

- ・電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと、急に作動し事故等の原因になります。

ホース/ストレートパイプ/ノズル類

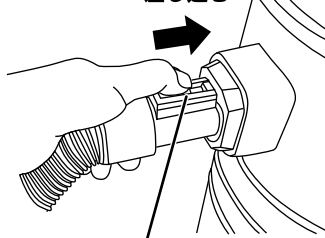
- ・ホースのコネクターを押しながら、吸入口にカチッと音がするまで差し込んでください。
- ・ホースの先にはストレートパイプや先端ノズル類を取付けます。

※ノズル類は用途に合わせてご使用ください。

※ストレートパイプは伸縮式です。

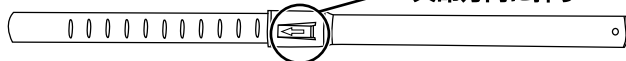
ボタンを矢印の方向に押しながらお好みの長さに調節してください。

差し込む



コネクター

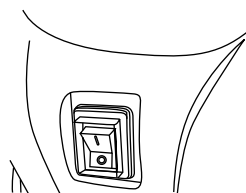
矢印方向に押す



伸縮

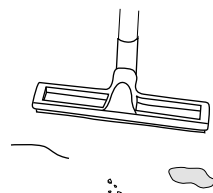
スイッチ

- ・本体モーター部にあるスイッチの「|」側を押すとON/運転を開始し、「○」側を押すとOFF/運転を停止します。



吸引作業

- ・用途に合わせた先端ノズルを取付けてご使用ください。
- ・セメント粉・コピー機用のトナー類等の微粉塵を吸引する際は、微粉塵フィルターをお使いください。



⚠ 警告 下記の物は絶対に吸い込まないでください。

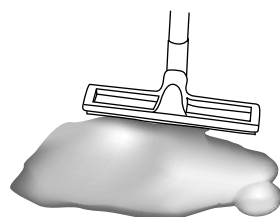
- アルミニウム、マグネシウム、チタン亜鉛等の爆発性粉塵。
- ガソリン・シンナー・ベンジン・灯油塗料等、引火性の強い物・薬品等科学物質。
- 焚き火の残り火・火のついたタバコの吸殻等の高温なもの、高速切断機・グラインダー・溶接機等から発生する火花を含む粉塵。
- ガラス・カミソリ・押しピン・針等の鋭利なもの。

吸水作業

注) フィルター・サブフィルターを取り外しての使用はしないでください。故障の原因となります。

- ・乾湿両用ノズルを取り付けてご使用ください。

※微粉塵フィルターは乾式専用です。微粉塵フィルターを取り付けた状態で吸水作業は行わないでください。

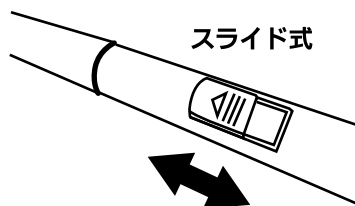


吸引力の調節

- ・ホースの手元の蓋をスライドさせることによって、吸引力を調節することができます。

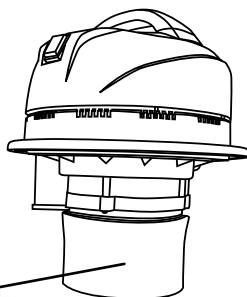
「閉まっている」・・・吸引力が強い

「開いている」・・・吸引力が弱い



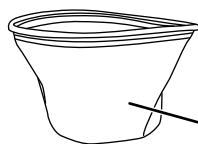
フィルター・サブフィルター・微粉塵フィルターの取り外し方

★吸引作業・吸水作業が終了しましたら、フィルター・サブフィルターまたは微粉塵フィルターを洗淨し、よく乾燥させた後、取り付けてください。

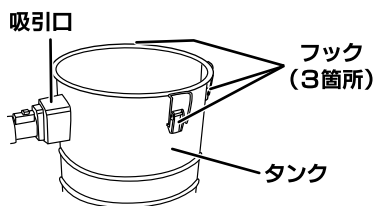


サブフィルター
(または微粉塵フィルター)

- ・タンクとヘッド部を固定しているフック3箇所を外します。
- ・フックを外したらヘッド部を持ち上げ、フィルター・サブフィルターまたは微粉塵フィルターを取り外します。



フィルター

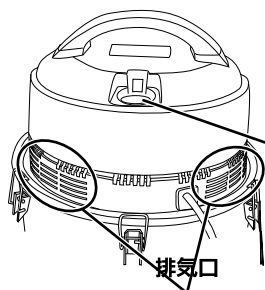


タンク

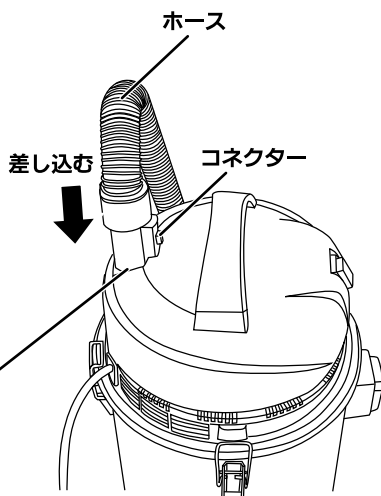
ブロー

- ・ブロー口にホースをしっかりと差し込んでください。

・通常、排気は後方排気口から排出されています。ホースをブロー口に差し込むと排気の流れが切り替わる構造になっています。



排気口



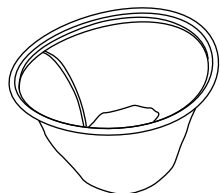
保守と点検

⚠ 警告

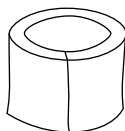
・整備点検や部品交換・お手入れをする際には、必ずスイッチが切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・フィルターが目詰まりしていると吸引力の低下を引き起こす場合があります。
- ・長時間の使用時や何度かの使用後はフィルターの汚れを確認してください。
- ・定期的にホースの点検を行ってください。(ヒビ、割れ、亀裂等)
- ・フィルターに付着した細かいゴミ、ホコリ等はきれいにはたき落としてください。
- ・泥などの汚れはしっかりと洗い流すようにしてください。洗った後はしっかりと乾燥させてください。
- ・水等を吸引した後は、しっかりと乾燥させてください。(特にタンク内)

■オプション部品として交換用フィルター・サブフィルター・微粉塵フィルターをご用意しております。お求めの際は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



フィルター



サブフィルター



微粉塵フィルター

トラブルの原因と対策

トラブルの種類	原因	対策
モーターが動かない	・電源からの入力なし ・カーボンブラシの消耗	・プラグコードの点検 ・お買い上げの販売店に相談する
吸引力が弱い	・ホースの装着が不十分 ・タンク内部にゴミが溜まっている ・フィルターが目詰まりしている ・ホース内のゴミ詰まり	・ホースをしっかりと差し込む ・溜まったゴミを処理する ・フィルターを掃除する ・詰まったゴミを取り除く

上記のことを確認後、症状が改善されない場合には、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店までお持ち頂くか、下記の「お客様相談窓口」までご連絡ください。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。
お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-9615

商品紹介や取扱説明書のダウンロード等⇒HP:<http://www.nakatomi-sangyo.com>

2009.07